

お話してみませんか

- ・ 同じような経験をしたお母さんとお話してみたい方
- ・ これからの生活について一緒に考えて欲しいと思っている方



お問合せ先：北部アーチル

参考ホームページ

- ・ TOMOチャンネル(お母さんが作っています)
<http://hb2.seikyone.jp/home/seise/>
- ・ みやぎ障害福祉メモ(小児科医が作っています)
http://www.ab.auone-net.jp/~sfm_myg/
- ・ 仙台市発達相談支援センター(アーチル)
<http://www.city.sendai.jp/kenkou/hat>

* 表紙の絵は今野智子さん作です。

<パンフレットのお問合せ先>

(青葉区・宮城野区・泉区にお住まいの方)

仙台市北部発達相談支援センター(北部アーチル)

住所：仙台市泉区泉中央2丁目24-1

(市営地下鉄泉中央駅下車北3出口より

徒歩5分)

電話：022-375-0110

FAX：022-375-0142

E-mail：fuk005410@city.sendai.jp

(若林区・太白区にお住まいの方)

仙台市南部発達相談支援センター(南部アーチル)

住所：仙台市太白区長町南3丁目1-30

(市営地下鉄長町南駅下車西1番出口右手すぐ)

電話：022-247-3801

FAX：022-247-3819

E-mail：fuk005080@city.sendai.jp

- * メッセージは「ココりすの会」のお母さんたちからいただきました。「ココりすの会」は重い障害をもつ子どもさんと家族の会です。



ひとじゃないよ!

～医療的ケアを必要とする

お子さんとご家族のために～



仙台市発達相談支援センター(アーチル)

家庭での生活に向けて一緒に考えていきましょう！

先輩お母さんからのメッセージ

- 辛くて苦しかった時期がありました。一人では乗り越えられなかったかもしれませんが、私は、同じような経験をしている仲間に出会えました。一人で頑張らなくてもいいのです。お母さんが笑顔で暮らすことが、子どもにとっても幸せだと知りました。
- 不安でいっぱいでも、大変なことばかりかもしれないけれど、笑顔になれる日がきっとくるよ。
- 友達つこう！しょうがい児との暮らしも悪くないよ。
- こんな本が参考になりました！
「学校へ行きたい！

～医療的ケアが必要なわが子～

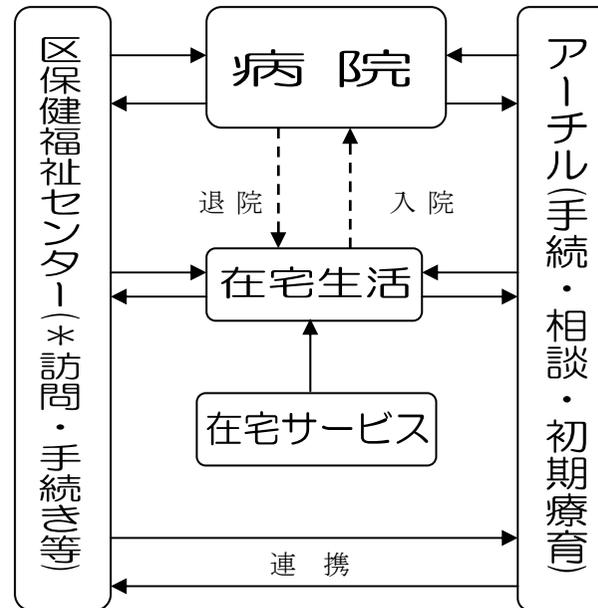
(コミック) 川崎芽衣・井上夕香著 秋田書店

*医療的ケアとは・・・

治療目的の医療行為とは区別して、吸引・経管栄養などのお子さんの日常生活に必要な医療的な生活援助行為を言います。



ご自宅での生活に向けて・・・



<流れの一例です>

1. 相談窓口

<新生児・乳児訪問>

各区保健福祉センター訪問指導員(保健師・助産師)が子どもさん全員を訪問しています。保健福祉センターでは生活に関する様々な相談を受けています。(仙台市以外の方はお住まいの市町村へお問合せ下さい)

<相談支援・初期療育>

アーチルは、子どもから大人まで、発達障害のある方を対象に、相談と地域で生活していくための支援を行う施設です。アーチルでは、支援を求めている子どもたちとご家族の「早期出会い」と、乳幼児から成人までの「生涯ケア」の実現を目指し、各々のニーズに応じて一貫して支えていきます。

<障害者相談支援事業>

心身障害児(者)や、その家族の方々の様々な相談に応じ、地域生活の支援を行います。

- ・お問合せ先：びぼっと支倉(261-3664)・きぼう園(293-1051)・ピボット若林(282-4671)・サポートはぎ(746-6881)・ピーススマイルなのはな(378-3630)

2. 各種手当や各種サービス

- ①乳幼児医療費助成・心身障害者医療費助成(各区 保険年金課)
- ②特別児童扶養手当(各区 家庭健康課)
- ③障害者手帳・児福祉手当(各区 障害高齢課)
- ④その他のサービス

詳細についてはお問い合わせください。

